

誤解は前途を危くす

一、今回の争議は、第一解雇閉場の処置に出たことには、何れも會社は懐疑を以て考慮し、夫も米田衛士已志をく次行したる次第も、會社が今更之を取消し、又は撤回すことには到底出来ず、こと心あり、是れが為めに解決の途がくことあり、是れ已志を得ずること、覚悟し居ります。

二、去りながら會社は、此の法も、何れも心は、是れを、是れの内、教多を、諸君の中には、誠実公義の心も、會社の立場を、了解し、下さる方、是れあり、是れを、以て、是れに、対して、是れは、酒に、少茶の、毒の、念に、堪へぬ、心あり、是れ、後日、閉場の、場合、には、是れ等、善後、を、了る、方々、を、探問、して、御、公、た、い、と思、ふ、居、ります。

三、會社に會見を申込むと受け、是れを、い、い、ふ、か、如、き、空、何、か、あり、ま、した、か、會、社、は、去、月、三、十一、日、以、後、九、月、二、十、三、日、可、心、公、式、に、會、見、を、申、込、ま、した、こ、と、は、一、回、も、あ、り、ま、せ、ぬ、二十、四、日、に、至、り、始、め、て、是、の、申、込、を、受、け、二十、五、日、午、後、三、時、并、塚、池、原、平、野、の、三、氏、に、會